

# 図書館だより



No.179

2011(平成23)年7月15日発行  
編集・発行 福島県立図書館  
〒960-8003 福島市森合字西養山1番地  
Tel 024-535-3218 Fax 024-536-4787  
<http://www.library.fks.ed.jp>

## 県人文庫の貸出が便利になりました！

県人文庫（福島県出身者が書いた本）のうち新たに3,768冊を貸出できるようにしました。ご自宅でじっくりお読みいただけます。

石井研堂から小泉武夫まで幅広く取り揃えていますので、どうぞご利用ください。

## 部分開館のご案内

【開始】平成23年7月15日 9:30から

【開館時間】 9:30～17:30

【休館日】 月曜日（祝日の場合は開館し翌火曜日休館）  
毎月第一木曜日 年末年始

【開館範囲】 エントランスホール～こどものへや（公開図書室閉鎖）

【ご提供サービス】 資料の閲覧、貸出、複写。マイクロフィルム、データベース、インターネット閲覧。なお、公開図書室閉鎖につき資料の出し入れは職員が行います。利用できない資料が一部ありますのでご了承下さい。

## 災害を乗り越える！私たちのふるさと展

会期：平成23年7月15日(金)～11月30日(水)

当館は震災の被害のため休館しておりましたが、7月15日（金）から部分開館いたします。休館中にご不便をおかけし誠に申し訳ありませんでした。

再開を記念して展示コーナーでは「災害を乗り越える！私たちのふるさと展」と題し、今あらためて私たちのふるさと『福島県』の文化・歴史・自然についてその美しさ素晴らしさを確認する展示を開催いたします。また今回の災害・復興を記録した資料や、過去の災害の資料も展示いたします。この展示がみなさまの心に少しでも未来への希望や力を呼び起こすものとなれば、なによりうれしく存じます。

## 資料宅配サービスの対象を拡大します

平成22年度に相双・会津地区を対象に実施していた資料宅配サービスを7月15日から全県に拡大して実施しております。また、県外へ避難されている方へもお送りいたします。このサービスは送料をご負担いただき、ご自宅に着払いの宅配便で図書をお送りするものです。

最寄りの図書館、公民館図書室経由で図書を貸出する相互貸借の制度もあり、こちらは原則送料無料で。あわせてご利用下さい。



## ロビー展示コーナー予定

◇文化6館連携 まほろん開館10周年記念パネル展

7月15日(金)～8月31日(水)

◇第3回網代澄亭と一門による刻字展

9月2日(金)～10月5日(水)

## こどものへやミニ展示予定

◇まんぷく夏休み!!～自由研究に役立つ本、課題図書などを集めました～

7月15日(金)～8月31日(水)

◇知っておこう！原子力のこと

7月15日(金)～8月31日(水)

# 新着案内

震災・原子力発電・放射線等に関する新着資料をご案内します。

## 一般資料

- 『緊急被ばく医療テキスト』青木芳朗／監修  
医療科学社 2004.12 493.195/ア3 04Z/
- 『低線量内部被曝の脅威』ジェイ・マーティン・グールド／著  
緑風出版 2011.4 493.195/ク3 114/
- 『低線量放射線と健康影響』放射線医学総合研究所／編著  
医療科学社 2007.7 493.195/ホ3 077/
- 『家族で語る食卓の放射能汚染』安斎育郎／著  
同時代社 2011.4 498.54/ア1 114/
- 『原発に頼らない社会へ』田中優／著  
武田ランダムハウスジャパン 2011.4 501.6/カ3 114/
- 『原発抜き・地域再生の温暖化対策へ』吉井英勝／著  
新日本出版社 2010.10 501.6/セ3 10X/
- 『私たちはこうして「原発大国」を選んだ』武田徹／著  
中央公論新社 2011.5 539.04/外3 115/
- 『わかりやすい原子力規制関係の法令の手引き』広瀬研吉／著  
大成出版社 2011.4 539.0912/ヒ3 114/
- 『放射線の健康への影響 改訂版』大拙博善／編  
ワック 2008.4 539.48/ヒ3 084/
- 『放射線利用』工藤久明／編著  
オーム社 2011.2 539.6/ヒ3 112/
- 『放射線関係法規概説 第4版』川井恵一／著  
通商産業研究社 2011.1 539.68/カ3 111/
- 『放射性廃棄物の工学』長崎晋也／共編  
オーム社 2011.1 539.69/ナ3 111/
- 『日本の原発、どこで間違えたのか』内橋克人／著  
朝日新聞出版 2011.4 543.5/カ3 114/
- 『日本の原発危険地帯』鎌田慧／著  
青志社 2011.4 543.5/カ3 114/
- 『原発事故残留汚染の危険性』武田邦彦／著  
朝日新聞出版 2011.4 543.5/カ3 114/
- 『原発事故緊急対策マニュアル』日本科学者会議福岡支部核問題研究委員会／編  
合同出版 2011.4 543.5/ニ3 114/
- 『福島原発メルトダウン』広瀬隆／著  
朝日新聞出版 2011.5 543.5/ヒ3 115/
- 『原発安全革命』古川和男／著  
文藝春秋 2011.5 543.5/カ3 115/
- 『巨大地震が原発を襲う』船瀬俊介／著  
地湧社 2007.9 543.5/フ3 079/
- 『原発と日本の未来』吉岡斉／著  
岩波書店 2011.2 543.5/セ3 112/

## 地域資料

- 『緊急復刊 アサヒグラフ 東北関東大震災全記録 大津波と原発 故郷が消えた 週刊朝日 臨時増刊』  
[週刊朝日編集部／編]  
朝日新聞出版 2011.3 L369.3/A1/1
- 『東日本大震災 特別報道写真集』福島民友新聞社／[編]  
福島民友新聞社 2011.4 L369.31/F1/1
- 『東日本大震災 福島の日』福島民報社／[編]  
福島民報社 2011.5 L369.31/F2/2
- 『福島原発難民 南相馬市・一詩人の警告 1971年～2011年』若松丈一郎／著  
コールサック社 2011.5 L911.5/W10/4
- 『原発事故 残留汚染の危険性』武田邦彦／著  
朝日新聞出版 2011.4 L543.4/T6/1
- 『原発崩壊 増補版 想定されていた福島原発事故』明石昇二郎／著  
金曜日 2011.5 L543.4/A3/1
- 『東日本大震災 100人の証言 私たちはどう生きていけばいいのか AERA臨時増刊』[AERA編集部／編]  
朝日新聞出版 2011.4 L369.31/A2/1
- 『東日本大震災2 被災地に生きる 復興に向けて サンデー毎日 緊急増刊』[サンデー毎日編集部／編]  
毎日新聞社 2011.4 L369.31/S1/1-2
- 『東日本大震災復興支援地図 青森・岩手・宮城・福島・茨城・千葉太平洋沿岸地域』  
昭文社 2011 L291.03/S7/18

※ 一般資料のうち出版年の古い図書は、震災後に新規受入したものです。  
※ 地域資料のうち『東日本大震災復興支援地図』の出版月が不記載となっているのは図書現物に出版月が記載されていないためです。

～震災関連資料の寄贈のお願い～

当館では東日本大震災とそれに伴う福島県内の被災・復興に関する資料を、特に重要な資料ととらえ、重点的に収集に取り組んでおります。

- たとえばこのような資料を集めています。
  - ・震災関連の写真集・記録集等
  - ・被災に関する調査報告書、復興に関する計画書・報告書、自治体が発行した広報誌の震災特別号等
  - ・被災地で発行されたミニコミ誌・フリーペーパー等
  - ・個人が発行した手記、詩集等(自費出版物も含まれます)

これらの資料を刊行された方はぜひ3部(保存/閲覧/貸出用)ご恵贈いただきたくお願い申し上げます。なお、資料の取扱につきましてはご一任くださいますようお願いいたします。